

# 富士山麓トレッキング推奨コースガイド

【コース図】 御殿場市 HP : <https://www.city.gotemba.lg.jp/appeal/appeal-1/28.html>

富士山麓トレッキングの各コースは、いずれも標高 1,000m を超え、自然の醍醐味を味わうことができます。登山口は3カ所あり、御殿場口、須走口、富士宮口にわかれます。積雪等により、12月～3月は閉山となり、トレッキングのシーズンは、5月上旬～11月下旬となります。また、富士登山シーズンの7月上旬～9月は、須走口と富士宮口において、マイカー規制がかかるため、大型バス（緑ナンバー）でしか富士山5合目まで行くことができません。

## \*【重要】お知らせ\*

幕岩及び水ヶ塚コースについて、熊出没の恐れがあるため推奨しておりません。ご了承ください。

コース名	ルート・対象	対象・コース概略
①まぼろしの滝コース (約2時間)	【登山口：須走口】 須走口5合目→まぼろしの滝 →須走口5合目	《対象》小学生以上 まぼろしの滝は5月上旬の雪解けシーズンに出現します。まぼろしの滝では、3000年前の溶岩を肌で感じることができ、目の前には箱根外輪山の風景が広がります。 ※小富士コースと組み合わせることができます。
②小富士コース (約2時間)	【登山口：須走口】 須走口5合目→溶岩橋→旧小富士 →小富士→須走口5合目	《対象》小学生以上 溶岩橋（溶岩が通った跡）へは、樹林帯の中を下ります。溶岩橋からは樹林帯を登って旧小富士や小富士へ。旧小富士や小富士からは富士山の雄大さを感じることができ、山中湖や河口湖の眺望を楽しめます。
③双子山往復→幕岩コース (約3時間)	【登山口：御殿場口】 御殿場口5合目→双子山(往復)→幕岩 →御殿場口5合目	《対象》小学生以上 林道を進み、幕岩へ。幕岩からは樹林帯の斜面や砂礫地を登り、樹林帯の斜面や砂礫地を登り双子山頂上へ。頂上からの眺望を楽しむことができます。
④宝永山火口周遊コース (約3時間)	【登山口：富士宮口】 富士宮口5合目→宝永第1火口 →宝永第2火口→富士宮口5合目	《対象》小学生以上 高山植物が生息する登山道を六合目まで登り、宝永山第一火口へ。駿河湾、相模湾、伊豆半島を眺望しながら登山道を下り第二火口へ。宝永山火口では、ギリシャの演劇場を思わせる岩壁の迫りに圧倒されます。 ※6月下旬から実施可能です。
⑤御殿庭・双子山コース (約7時間)	【登山口：富士宮口】 富士宮口5合目→宝永第2火口→御殿庭→双子山→御殿場口5合目	《対象》中学生以上 宝永山火口を左手に、箱根外輪山を右手に見ながら下ります。しばらくすると風雪による曲がったカラマツと溶岩とでコントラストされた御殿庭に出ます。 双子山コースは、双子山（上二ツ塚）からの景色を眺望した後、御殿場口に向かいます。 幕岩コースは樹林帯を下りて幕岩へ、幕岩からは林道を通して御殿場口に向かいます。 ※スタートとゴールの登山口が違うので、バスの移動が必要です。

※（ ）の時間は、登山口から登山口までのトレッキングの所要時間です。

※小雨の際でも、雨具を着用し、実施することは可能です。

## 《荒天時推奨コース》

①水ヶ塚コース (約4時間)	【御殿場市】 水ヶ塚公園駐車場 →須山下り→合五勺 →水ヶ塚公園駐車場	《対象》小学生以上 <del>水ヶ塚公園から登山道へ入り、樹林帯を登って須山上り→合五勺へ。須山上り→合五勺から樹林帯を下り、須山下り→合五勺を通して須山御胎内へ。須山御胎内からは平坦な道を通して水ヶ塚公園へ。雨の中でも富士山の自然を体感することができます。</del>
②樹海コース (約5時間)	【山梨県南都留郡】 鳴沢氷穴駐車場→東海自然歩道 →富岳風穴→青木ヶ原樹海遊歩道 →野鳥の森公園	《対象》小学生以上 鳴沢氷穴から東海自然歩道（樹林帯）を歩いて富岳風穴へ。富岳風穴から樹海遊歩道を歩いて野鳥の森へ。樹海の植物や溶岩洞（溶岩が通った穴）を観察することができます。 ※鳴沢氷穴や富岳風穴を見学する場合は、別料金がかかります。